

## 組織の目標設定シート(行政経営Aシート)

組織	水道企業課
職	課長
氏名	森 裕人

<b>組織の使命・役割</b>	<b>何のために我が組織が存在するのか、我が組織が果たすべき使命・役割は何か</b>
地方公営企業として水道用水供給事業を営し、経済性を発揮して能率的・合理的な運営を行い、最小の経費で最良のサービスの提供に努める。	



<b>組織の目標</b>	<b>使命・役割を果たす上で、我が組織が目指すゴール(成果)は何か、その目標値はどのような水準か</b>				
<b>(定性的目標)</b>	<b>何をどのような状態にしたいか</b>				
安全で安心できる良質な水道用水の安定供給に努める。 このため、健全な経営計画による予算編成及び執行、適正な資産管理等に努め、水道用水供給施設の効率的な維持管理と事故災害に強い施設の構築を図る。					
<b>(定量的目標)</b>	<b>具体的な指標、目標値を設定する</b>				
<b>目標とする成果指標</b>	<b>現行値</b>	<b>年(度)</b>	<b>目標値</b>	<b>年(度)</b>	<b>目標値の設定根拠(他県との比較など)</b>



<b>25年度に重点的に取り組むべき課題</b>	<b>左記の具体的な内容を記載する</b>
①水道施設の設備更新及び計画修繕の実施	施設全般にわたり老朽化した施設、設備について、計画的に更新・修繕を行い、水道用水の安定供給に努める。
②送水管の耐震化(2系統化)の推進	送水管の耐震化(2系統化)により、地震等災害に強いライフラインづくりを推進する。
③非常用発電機整備	鶴来浄水場に災害等による停電対策のため、非常用発電設備を整備し、県水の安定供給を図る。
④地方公営企業会計基準見直しに伴う会計システムの改修	H26年度より見直される新会計基準に対応するため、既存の会計システムを改修する。